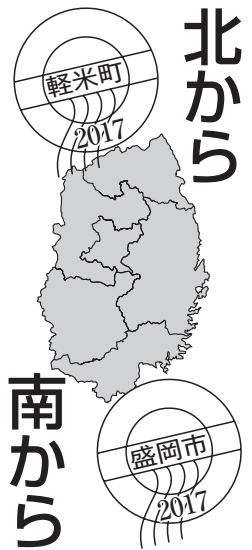


特色あるPTA



親の姿が子どもを育てる文化祭への取り組みから

軽米町立軽米中学校

本校のある軽米町は、北は青森県八戸市に隣接、4年前には町内に4つあった中学校が一つに統合となり町内唯一の中学校となりました。全校生徒数203名、PTA会員

数207名の中規模の学校で、各方面からの大きな期待を背負い、学校・保護者・地域が連携し円滑な教育活動が展開されるように支援しています。



本校のPTA活動で大切にしていることは、特色ある各地域の力を一つにまとめ、その力を子ども達の成長にどのようにつなげていくかということ。そこで、子ども達と一緒に活動する場面を意図的に企画し、親同士の交流を図ることはもちろんですが、親の活動する姿を間近で見せるということにより重きを置いています。一年を通じていろいろな活動を行っています

が、特に、文化祭に向けた取り組みでは、かぼちゃのランタンづくりを親子で行い、このランタンは、文化祭当日、下校する子ども達を温かく包み込み、見送っています。ステージ部門では、PTA合唱を行い、事前練習を重ね、当日は生徒を巻き込み、大いに会場を盛り上げています。展示部門では、PTA作品展として協力しており、普段は感じられない隠れた才能が発揮され、子ども達は親の素晴

学校・保護者・地域の結びつきを深めながら

盛岡市立手代森小学校

本校学区は、国道396号に沿って南北に細長く、学校が立地する手代森遺跡からは、国の重要文化財に指定された「遮光器土偶」が出土しています。地区には「黒川さんさ」をはじめとする伝統芸能が継承されています。創立144年目、全校児童209名の学校です。

私達手代森小学校PTAは、「子どもの健全育成を図るため、計画的に会員研修や親睦の機会を設け、会員の質的向上と相互の連携を密にする」をテーマに活動していま

しさを実感しています。親が率先して活動する姿をしつかりと見せることで、「親への信頼」が増し、子ども自身が将来を考える上での良きアドバイザーとして感じるようになりました。親子関係の改善に大きく寄与しており、これからも現状に満足するすることなく、工夫を重ね、子ども達の成長を支えていきたいと思えます。

(PTA事務局 野原勝博)

す。



で同じ体験をすることで、ふれあうことの楽しさや地域のよさを体感する機会となりました。午後はPTA主催によるバザーと屋台が行われました。品物の提供は、保護者や先生方、地域の方々も毎年協力してくれれます。笑顔と元気いっぱい時間でした。みんな笑顔で楽しく活動し、子ども、保護者や地域の皆さんの結びつきを強める行事となりました。

今後子ども達の健全育成のため、学校及び地域との連携を深めながら、活動を進めていきたいと考えます。

(PTA会長 橋 朋也)